



# 畫人墓所考 結城素明畫伯

二十五年實地に踏査

八月廿一日の例の二科會

詩祭祭典

「秋の美術シーズン」をひがえて今

秋の院展、二科、第一紀念

行動自由、新制色獨立

など八個体が合同で華々し

あつたそなが、この華や

かな禮堂の裏には實に多く

たちが多く、この有名無名

を問わず画家の略傳か「假

年、藝石の現狀を略傳か「假

年間全圖」等、過去廿五年

の圖書人墓所考の編集に

その半生をかけている結果

李明畫伯(七七)李衡畫會

員の努力は余り知られて

ない、まる六月開催された

老齋伯夏壽の祝賀展に中村

兵庫、山口はう春日月春

江、矢澤弘月、岩田千巳

東山根房氏等現日本書壇の

そうそうたるお弟子さん達

三十餘氏がその作品盡の純

朴、李慶はまた李伯伯多平

の資料を中心とした研究

李衡は「洋文庫を築く

内に設立しよう」という計画

が眞頃々長島山石七氏を中心

の一熱にするようとも書

伯に贈る感激させた

が、李慶はまた李伯伯多平

の研究を投げて

小石川の書室に屢々の整理



